

麻しん（はしか）患者の発生について

このたび、当院皮膚科外来を受診された患者さんが、麻しん（はしか）と診断されました。
麻しんは感染力が非常に強い感染症です。

下記の日時に当院を受診された方で、**同じ時間帯に同じフロアにいらした方**は、麻しん患者と接触した可能性があるため、健康観察をお願いいたします。

【日時】

3 月 15 日（日） 10 時 30 分～12 時 30 分頃 1 階救急外来

3 月 16 日（月） 8 時 30 分～9 時 50 分頃 2 階皮膚科外来、1 階採血室、1 階会計

3 月 19 日（木） 8 時 30 分～9 時 50 分頃 2 階皮膚科外来、1 階採血室、1 階会計

* 上記日時以外に当院を受診された方につきましては、今回の麻しん患者との接触の可能性は低いと考えられます。

1. 麻しんワクチンの接種歴、過去にかかったことがあるかどうかをご確認ください

- ・ 母子手帳等で、麻しん含有ワクチンの接種歴をご確認ください。
（麻しん風しん混合ワクチン（MR）など）
- ・ ワクチンを 2 回接種している方、過去に麻しんにかかったことがある方は、
発症する**可能性は低いとされています**。

2. 健康観察をお願いします

- ・ 3 月 15 日受診の方：4 月 5 日まで
- ・ 3 月 16 日受診の方：4 月 6 日まで
- ・ 3 月 19 日受診の方：4 月 9 日まで

発熱、全身の発疹、せき、鼻水、目の充血などの症状がないか健康観察をお願いします。

麻しんの潜伏期間は 10～21 日で、特に曝露から 10～12 日で発症することが多いとされています。

上記の症状がない場合は、通常どおりお過ごしいただいて差し支えありません。

3. 医療機関を受診する場合の注意点

体調不良などで受診する場合は、必ず事前に医療機関へ電話し、「麻しん患者と接触した可能性がある」ことをお伝えください。また、受診の際はマスクを着用し、公共交通機関の利用は避けてください。